

# ヘルスケアキャンペーン2018 健康経営、第一歩を踏み出そう

～従業員の健康が企業の生産性を左右する～

来年4月の働き方改革関連法案施行を前に、柔軟で多様な働き方の実現など企業の取り組みが進んでいるが、もう一つ忘れてはならないのが「健康経営」だ。従業員の健康の維持・増進を実現するとともに生産性向上を目指し、健全な経営を維持していく手法で、すでに県内でも取り入れている企業が少なくない。上毛新聞社は、あらためて健康の大切さを広く呼びかける「ヘルスケアキャンペーン」を2015年度からスタート。今年度も引き続き、健康寿命延伸の大切さや健康経営のメリットなどを紙面・イベントを通じて伝えていく。まずは健康経営の基本や始め方を紹介したい。

## 健康経営とは

企業が従業員の健康維持・増進に主体的に関わることが求められるようになってきている。そのための一つの方策として「働き方改革」や「健康経営」が注目を集めている。これからは従業員が健康的に働ける環境を整備することが、企業の社会的評価を決める大きな要因となる。

健康経営とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力や生産性の向上といった組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上、企業イメージアップにつながると期待される。

## 健康経営の成否が生産性を左右する

米国の研究では、会社を病欠することにより業務につけない状態（アブゼンティーイズム）よりも、出勤しているにもかかわらず心身の健康上の問題により十分にパフォーマンスの上まらない状態（プレゼンティーイズム）の方が、労働生産性の損失が大きいと報告されている。

従業員の健康に関わる問題は、個人の問題であると同時に企業にとっても生産性や業績に関わる経営問題だ。少子高齢化の進展による労働人口減少が問題となる中、社員の健康は経営にとって極めて重要な要素となる。

## 健康経営企業の顕彰も進む

健康経営は、政府も積極的に推進している。「日本再興戦略」でも掲げられ、その取り組みの一環として経済産業省は2014年から東京証券取引所と共同で「健康経営銘柄」を選定している。

さらに日本健康会議は、2017年に健康経営優良法人認定制度（大規模法人部門・中小企業法人部門）をつくり、健康経営企業の顕彰を始めた。2018年は、県内十数カ所の法人が健康経営優良法人の認定を受けている。

## 健康経営は、「生き生き健康事業所宣言」からスタート

では、健康経営をスタートするにはどうすればいいか。

2015年度から全国健康保険協会（以下、協会けんぽ）が全国で「健康事業所宣言」を展開している。県内では、協会けんぽ群馬支部がスタートさせた「生き生き健康事業所宣言」から取り組んでみるのがいいだろう。

「生き生き健康事業所宣言」の基本は、①健康診断の実施②協会けんぽによる「特定保健指導」を利用し、従業員・家族の生活習慣改善を支援③健診結果から再検査・要治療の場合、医療機関受診を推奨—の3点を宣言すること。さらに、健康増進対策として事業所オリジナルプランを1つ以上選んで取り組む。

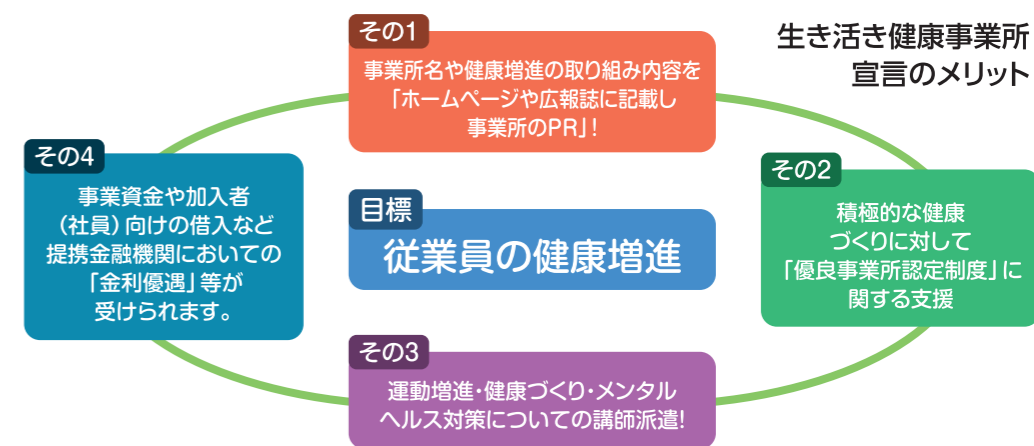
何か特別な、壮大な取り組みが必要なわけではなく、健康診断の完全実施とその結果をもとに改善に取り組むことがベースとなる。オリジナルプランにして

も、着実にできることから実行していけば良い。これまでに健康経営優良法人の認定を受けた県内企業でも、身近なところから基本を忠実に実行している事業所が多い。第一歩を踏み出した後は、少しずつできることを増やしていくことをお勧めしたい。

## 宣言企業にはさまざまなメリット

「生き生き健康事業所宣言」を行った企業には、直接的なメリットがある。事業所だけでなく従業員も対象とし、借入の際には提携金融機関から金利優遇が受けられる。また、事業所で健康セミナーを実施する場合の講師派遣、健康づくりのきっかけとしての活動量計の貸し出しなども行う。

県内で「生き生き健康事業所宣言」を行った企業は、309事業所、従業員数では約2万人に及ぶ（2018年11月14日現在）。



※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

主催 上毛新聞社 共催 群馬県、全国健康保険協会 群馬支部 後援 群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会、群馬県中小企業団体中央会、群馬県医師会

協賛

群馬県健康づくり財団

群馬トヨペット

人も地球も健康に Yakult 群馬ヤクルト販売(株)

Orchestrating a brighter world NEC

(順不同)

こちらからも、  
ご覧いただけます



※上毛新聞HP内「ヘルスケアキャンペーンページ」(www.jomo-news.co.jp/ad/healthcare/)で、これまでの啓発紙面等、キャンペーン内容をご覧いただけます。